



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

全校集会

～ヘアドネーションへの取り組み～

1日、給食の時間を利用して、全校集会を行いました。今回の校長の話は「ヘアドネーション」を話題にしました。(テレビ放送の不具合で音声のみの対応となってしまいましたが・・・)

ヘアドネーションとは (<https://www.villalodola.jp/magazine/column-092/> より)

アメリカで始まった慈善活動です。切った髪でウィッグ(かつら)をつくり、メディカル・ウィッグ(医療用ウィッグ)を提供しています。日本では2009年にあるNPO法人がスタートをさせ、今では扱っている法人が複数あります。ヘアドネーションを申し込める対象は、18歳以下の子どもと決まっており、小児がんや事故などが原因で、頭髪に悩みを抱える子どもを対象にされています。

先日、ある団体から子どものヘアドネーションへの協力に対して、感謝状が届いたのが話すきっかけとなりました。「もっと協力している子がいるのでは・・・」と思い調べてみると、取り組んだことがある、あるいは今、取り組んでいるという子が12名もいたのです。(もっといるのかもしれませんが・・・抜けていたら教えてください。)すばらしい取り組みです。何かの見返りを求めるわけでもなく、誰かのために自分ができていることを考え、行動に移したことに感激です。保護者の皆さんが子どもたちにこんな素敵な取り組みのきっかけを作っていたことに対しても本当に素晴らしいと思っています。現在本校で取り組んでいる「青少年赤十字」の活動理念には「人間を救えるのは人間だ」という考えがあります。一人一人が誰かを救う人間になろうと思って行動していけば、未来はもっと明るいものになるとあらためて感じました。10月の学校の生活のめあては「進んでよいことをしよう」です。子どもたちの考えるきっかけになってくれればと思っています。



■ヘアドネーションに協力・協力中の児童■

3年 尾下瑚子さん

「優しさ」にありがとう！！

4年 加藤美羽さん 永井わかさん 荒川慈花さん

5年 武田恵海さん 佐々木優衣さん 橋本一花さん

6年 黒澤佳琳さん 根本心愛さん 角田妃菜さん 三村光昼さん 渡辺天さん

北っ子のがんばりにみんなで拍手

～賞状伝達～

全校集会にあわせて、学校に届いた賞状の伝達を行いました。+αの行動が結果に結びついたものと考えます。おめでとうございます。(敬称略)

【第74回安達地区小・中音楽祭 合奏の部】

金賞(県大会出場) 二本松北小学校(合奏部)

【安達地区児童作文コンクール】※佳作に入った子もたくさんいます。おめでとうございます。

(作文の部)

特選 5年 酒井 陽菜

入選 2年 藤田 琉意

入選 6年 小久保 妙海

(読書感想文の部)

特選 5年 君島 結衣

入選 2年 橋本 大知

入選 2年 君島 康介

入選 4年 伊藤 桃香

